

## 検査依頼書の問題点を “スマートに” 解決！

検査オーダーリングシステム **HOSTIA**(ホスティア)

当検査センターシステム課では、かねてより医療機関の先生方からご要望のあった検査オーダーリングへの対応（HOSTIA 開発・導入）を実施し、平成25年4月から医療機関様への提供を開始しました。

また継続して、上記 HOSTIA と一緒にお使いいただく WOLF(カルテ情報ファイリングシステム)の導入も進め、検査データを電子媒体で迅速にお届けしております。

さらに、先生方が導入される電子カルテとの連携にも対応し、医療機関様の業務効率化にお応えできるよう努めているところです。

### 【平成25年度実績】

検査オーダーリングシステム導入数：17施設様（平成25年4月導入開始）

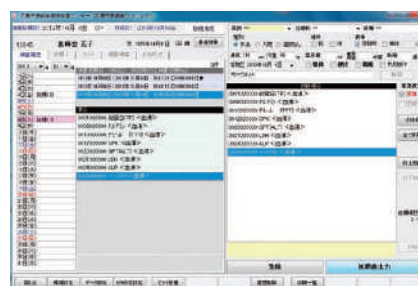
WOLF 導入数：157施設様（平成21年導入開始）その他電子カルテ等の連携数：161施設様

そこで今回は、当検査センターで開発した『検査オーダーリングシステム **HOSTIA**(ホスティア)』の特長などを導入例を交えながらご紹介いたします。

### 診療支援ツール

## HOSTIA の特長

1. 簡単に依頼項目が探せる! 選べる!
2. 充実した検査オーダー機能を装備!
3. 手書きの手間が省ける!
4. 必要な容器が一目でわかる!



### 1. 検査依頼書Iをイメージ

- 過去の依頼履歴からも検査オーダーをしていただけます。



## 2. 様々なオーダーに対応

- 貴院で自由にセットを作成し、ご依頼していただけます。
- 検査履歴がカレンダーで表示されます。
- 検査項目の検索機能をそなえております。

## 3. 短時間でオーダーが可能

- 検査依頼書と検体ラベルがワンクリックで出力されます。
- 2回目以降のご依頼は、患者さん情報などの属性入力が不要となります。

## 4. 採血に必要なラベルを出力

- ラベルには容器名称が印字されるので、迷うことはありません。



では、実際にご活用いただいている古江クリニック様\*（東区戸坂中町）での様子はどうでしょうか。 \*最初にHOSTIAを導入していただいたのが古江クリニック様です。

今となっては、以前の紙での依頼書よりも現在のオーダリングの方が使いやすいです！



## ●HOSTIA 導入のキッカケ

以前の依頼書は手書きで、簡単なミスではありますが、性別の違いや生年月日の間違いが起こり、検査報告書の再発行を医師会検査センターさんをお願いしたり、患者さんには不愉快な思いをさせてしまったり、そんなことが度々ありました。

しかし、そんな些細なミスをも防いでくれるのが検査オーダリングシステム HOSTIA と聞き興味を持ちました。

当院が初めてのオーダリングシステム導入施設ということもあり、当院の希望を検査センターさんに伝え、システムに新たな機能を追加してもらい、とても使いやすいシステムに仕上げていただきました。

## ●HOSTIA の利便性

オーダリングシステムといったコンピュータ作業となり、普段あまりパソコンに慣れていないスタッフにとっては、正直できるかどうか不安を抱えたままのスタートとなりました。

実際の運用が始まってしばらくの間は戸惑いがありましたが、「これはどうするの?」とお互い声を掛け合いながら、パソコンでの検査オーダーを徐々に覚えていくことができました。その陰には医師会検査センターさんのサポートもありました。

今では、当日患者さんが来られてからの検査オーダーにも戸惑うことなく、新人看護師も含め全スタッフがスムーズにオーダリングできています。



「新人の私でもできました。」

また、病院セットに関して言えば、それまでは検査センターの営業さんに何度も足を運んでもらいセット内容を確認していたのですが、現在は、よく使う検査項目は決まっているので自分で簡単に（ワンクリックで）セットを組みオーダーしています。検査項目をキーワード検索できるのですが、検索項目に検査依頼書 I 掲載分という印があれば選択しやすく、より便利になりますね。



### 【プロフィール】

ふるえ としあき  
◆古江 俊昭 先生  
(古江クリニック院長)

◆標榜科:内科、循環器科、  
呼吸器科、消化器科、  
小児科、アレルギー科

◆HOSTIA 導入:  
平成25年4月22日

## ●HOSTIA 導入後のご感想

はっきり言えることが一つあります。それは「検査依頼時のミスがなくなった」ということです！ これまで何度も繰り返してきた簡単なミスがなくなりました。採血のときから、どの容器を使用すればよいかラベルを見ればわかるうえ、患者さんの氏名もミスなく印字され、検査依頼書が手書きのころは人によって読みにくさもあった数字などもキレイにプリントアウトされます。

また、前日に準備していた検査依頼書も、患者さんが来院された当日にオーダーでき、時間的余裕も生まれました。

パソコンに不慣れな私たちでも慣れるまでには1か月もかかりませんでした。他院の方におかれましても同様だと思います。

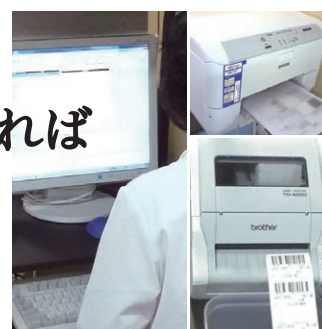


人と木のぬくもりが感じられる古江クリニックの皆さま

古江クリニックの皆さま、この度は取材にご協力賜わり、誠にありがとうございます。この場をお借りし、改めてお礼申し上げます。

貴院におかれましても、この“検査依頼革命”を体感してみませんか。

検査オーダーリングシステムは、  
**Windows パソコン1台とプリンタさえあれば  
導入できます。**



\*先生方がお使いの各種電子カルテとのオーダーリング連携が可能です。  
詳細については以下のところまでお問い合わせください。

**お問合せ先** フリーダイヤル0120-14-7191 / ダイヤルイン(082)247-7191 [代表]  
システム課（山口、田中）あるいはエリア担当営業員までお気軽にどうぞ。  
ウェブ案内 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/suporttool>